

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		昭和33年12月法律施行	
総合計画	大項目	基本目標	06 健全で自立したまちづくり
	中項目	基本施策	01 簡素で効率的な行政運営
	小項目	施策	05 自主財源の確保
事務事業名		06 国民健康保険税賦課調査事業	
		根拠法令・例規等	地方税法 備前市国民健康保険税条例
		問 担当課(室)	税務課
		合 職・氏名	市民税係長 高山 豊彰
		先 電 話	0869-64-1815
		このシート作成に要した時間	5.0 時間

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	備前市国民健康保険の加入世帯
目 的 (何のために)	地方税法及び備前市国民健康保険税条例に基づき適正な賦課事務を行なうことにより、備前市国民健康保険制度の安定的な運営を図ります。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	法律や条例に基づく公平で正確な賦課を行なうことにより、適正賦課率100%を目指します。

事業の実績			
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	国民健康保険税	国民健康保険税を賦課する事業	◎

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
事業費	直接事業費		1,184	1,065	1,104
	必要人員人件費	千円	1.64人 8,936	2.01人 10,190	1.49人 8,697
決算額	事業費計		10,120	11,255	9,801
	国 県 支 出 金	千円			
	受 益 者 負 担				
	繰 入 金 債				
	そ の 他 (手 数 料 ・ 諸 収 入)		146	984	
一 般 財 源	9,974		10,271	9,801	
受 益 者 負 担 比 率	%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
結果指標	国民健康保険税納税義務者数	説明	国民健康保険税は加入世帯の世帯主に賦課されます。		
	結 果 指 標 量	事業	9,833	7,058	6,918
	対 前 年 比	%	-	71.8%	98.0%
	活 動 コ ス ト	円			
単 位 当 た り コ ス ト			0	0	0

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
適正賦課率	目標値 (A)	100	100	100	100
	実績値 (B)	100	100	99.99	到達目標値
	達成率 (B/A)	100.00%	100.00%	99.99%	100
成果指標設定の考え方・式や説明					
国民健康保険税の納税義務者のうち、課税誤りの無かった者の割合 (1-課税誤りの件数÷賦課件数) × 100					

事務事業の評価		妥当性評価 <A~E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	A
	市民ニーズ	
効率性の評価	コスト	B
	手段	
有効性の評価	目的達成度	A
	市民参画度	

進行年度 (H22年度) の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明			○			
適正賦課に向けて居所不明者の調査や国保資格の誤りの調査を行なっているが、今後も継続して調査を行なう。また、税システムの更新に合わせて事務処理方法を再検討していきます。						

総合評価		評価区分 <A~E>
適正賦課率は、高い水準を維持していますが、国保税の年金からの天引き制度などによって事務処理が複雑化しており、納税者にとっても分かり難い部分があると思います。広報などで国保税の仕組みなどが理解しやすいようなPRを行ないます。		A

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標			○			
適正賦課という目標に向かい、常に正確で効率的な事務処理が行なえるように見直しを続けます。また、国保税の仕組みについて理解してもらえるようなPRも続けます。						

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意事項
事業の目的やその効率的な評価指標である成果指標について下さい

